

令和2年度 第1回 進路説明会

令和2年7月17日（金）
新宿区立新宿西戸山中学校

目 次

1	はじめに	1
2	本校の進路指導	1
3	進路選択に向けて	2
4	中学校卒業後の進路	3~4
5	高等学校について	5~6
6	都立高等学校入学者選抜について	7~11
7	私立高等学校入学者選抜について	12~13
8	推薦入試に関する生徒選考について	14
9	願書・調査書・内申点について	15
10	奨学金・学費負担軽減制度について	16
11	(参考資料) 令和2年度入試で合格した高等学校	17
12	令和2年度 進路先決定までのスケジュール	18

P. 1

1 はじめに

中学校での進路学習

- ① 自己を正しく理解する。(自己理解)
- ② よりよい進路を自ら考え判断できる能力を育てる。(考える力・判断力)
- ③ 自分の希望や夢を叶える努力をする
・行動する。(行動する力)

P. 1

2 本校の進路指導

1学年 進路への関心を高める。



職場訪問

2学年 進路への関心を深める。



職場体験

3学年 適切な進路選択を行う。

P. 2

3 進路選択に向けて

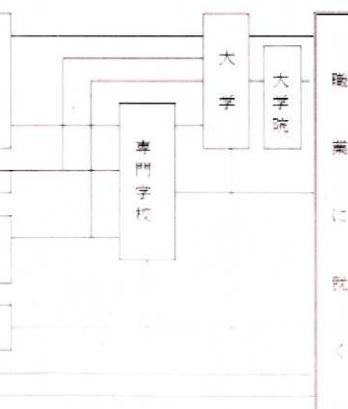
- ① 将来の目標に合わせる
- ② 自己を知り、能力・適性を考える
- ③ 進路先の内容をよく調べる
- ④ 十分な話し合いをする

P. 3 ~ 4

4 中学卒業後の進路

中学卒業後の多様なコース

- ① 全日制高等学校（国立、公立、私立）
学年制
 - 普通科（コース制も普通科に含まれる）
 - 専門学科（商業、工業、農業、水産、家庭、芸術、保健体育、国際など）
 - 單位制（普通科、総合学科、専門学科）
- ② 高等専門学校（国立、公立、私立）
機械、航空、電気、電子、船舶など
- ③ 定時制高等学校
学年制
 - 普通科、専門学科
 - 單位制（普通科、専門学科、総合学科）
- ④ 専修学校（高等課程）：各種学校
電気、電子、理学、美術、和裁など
○ 半制の高等課程では大学進学も可
- ⑤ 高等職業技術専門校



P. 5 ~ 6

5 高等学校について

公立(都立)高校と私立高校の比較

P. 7 ~ 1 1

6 都立高校 入学者選抜について

P. 7

【都立高校の入試の種類】

推薦に基づく選抜
(推薦入試)

一般推薦

文化・スポーツ等特別推薦

学力検査に基づく選抜
(一般入試)

第一次募集・分割前期募集

分割後期募集・第二次募集

P. 7

推薦入試について

応募資格

- 令和3年3月に都内の中学校を卒業する見込みの生徒
- 志願する都立高校を第一志望とする者で、一般推薦や文化・スポーツ等特別推薦で志願する意思があり、在学している中学校長の推薦を受けた者
- 令和2年12月31日現在、都内在住で、都内の中学校に在学していて、保護者と同居していて、入学後も引き続き都内に在住することが確実な者

P. 8

推薦入試の選抜方法

必
須

◆調査書点

◆集団討論点・面接点

選
択

◆小論文点または作文点

◆実技検査点

総合成績

※『自己PRカード』
は個人面接の資料と
して活用します。

P. 8

ご注意

都立高校に推薦で合格した場合
(必ず入学手続きをすることはもちろんですが)
それ以後の都立・国立・私立高校への出願は遠慮してもらうことになります。合格時にすでに出願している高校への受験も遠慮していただきます。

P. 9

一般入試について 応募資格

【応募資格】

- ア 令和3年3月に中学校を卒業見込みの者。
保護者と同居している者で、都内に住み、入学後も引き続き都内から通学することが確実な者。
- イ 推薦選抜の合格者は出願できない。
都立産業技術高専の合格者も受検できない。
- ウ 島しょにある高校への進学を希望する場合は、「申立書」を提出しなければならない。

P. 9

一般入試の選抜方法



※面接を実施する
学校においては、
『自己PRカード』
は面接の資料として
活用します。

P. 12 ~ 13

7 私立高校 入学者選抜について

P. 12

(1) 私立推薦入試

【応募資格】

- ・その高校を第1志望としていること。
- ・人物が優れ、生活態度がしっかりしており、中学校長の推薦を受けられる生徒。
- ・学業成績や出席状況など、高校が定める基準を満たしていること。

【選抜方法】

- ・ほとんどの学校で推薦書、調査書、面接又は作文の結果で合否判定。
- ・適性検査や実技検査を行う学校もある。
- ・面接の結果は大変重視される。

※12月15日から始まる「入試相談」で、中学校と高校の間で受験資格があるかどうかの相談を行います。

P. 1 2

ご注意

私立高校に**推薦で合格した場合**
(必ず入学手続きをすることはもちろんですが)
それ以後の都立・国立・私立高校への**出願は遠慮してもらうことになります**。
合格時にすでに出願している高校への受験も遠慮していただきます。

P. 1 3

(2) 私立一般入試

【選抜方法】

入試科目は大部分の学校が3教科(国、数、英)で行っており、面接もほとんどの学校が実施し、大変重視しています。

【各種優遇制度】

第1志望優遇措置

第2志望優遇措置(併願優遇)

【第1志望優遇措置 応募資格】

- ・学業成績や出席状況などは高校が定める基準を満たしていること。
- ・その高校が第1志望であり、合格したら必ず入学すること。

【第2志望優遇措置（併願優遇） 応募資格】

- ・学業成績や出席状況など、高校が定める基準を満たしていること。
- ・第1志望の学校が他校で不合格の場合に必ず入学する。
(私立併願を認めない学校もあるので、ご確認願います)

※12月15日から始まる「入試相談」で、中学校と高校の間で受験資格があるかどうかの相談を行います。

- ・私立高校の中には、入学金や授業料などを免除する特待生制度を実施する学校があります。説明会に参加することで、有利に扱う高校があったり、説明会に参加しないと優遇措置が受けられない学校もあったりします。
- ・また、各検定3級以上、同一部活3年間継続、3年間皆勤など、内申に加点する学校もあります。推薦入試や優遇制度を考えている場合は学校説明会もしくは個別相談に行かれたほうが安心です。

P. 1 4

8 推薦入試に関する 生徒選考について

【高校が示す推薦受験のための条件】

- ① 第1志望である。
(合格したら必ず進学する。他の高校は一切受験(受検)しない。)
- ② 高校の提示する基準を満たす。
(都立は「本校の期待する生徒の姿」、私立は各校の募集要項に提示)
- ③ 中学校長の推薦を得る。

P. 1 4

8 推薦入試に関する 生徒選考について

【新宿西戸山中学校の推薦基準】

以下の生徒を推薦選考の目安とします。

1. 目的意識が明確で、志を強くもっている生徒
2. 真面目に一生懸命、学校生活や学習に取り組む生徒
3. 学校や社会の規則を守れる生徒
4. 卒業後も上級学校での生活をしっかりと送ることが決意できる生徒

※推薦を希望される場合は、11月上旬の進路面談で担任に申し出て下さい。結果は12月の教育相談で通知されます。

P. 1 5

9 願書・調査書・ 内申点について

P. 1 5

ご注意

3年2学期の通知表に記載された成績評定を内申点として用います。

また、3年2学期の成績は1・2学期の総合成績になります。

私立では1学期の成績をとわれる学校もあります。各私立高校でご確認ください。

P. 1 6

10 奨学金・学費負担軽減制度
について

P. 1 7

11 令和2年度入試で合格した
高等学校

P. 1 8

12 令和2年度 進路先決定までのスケジュール

令和2年度
第2回 進路説明会

令和2年10月3日（土）予定

令和2年度
第1回 進路説明会

終

新宿区立新宿西戸山中学校